



グローバル行動規範



PIONEERING DIAGNOSTICS



目次

1/ 私たちの行動規範：起源と目的	4
私たちの働き方	4
行動規範に対する私たちの責任	6
リーチアウト (通報)	7
2/ 私たちは公衆衛生を改善するために高品質の製品を生産し、販売します	9
目標は品質と安全性	9
医療関係者との交流	10
プロモーションおよびマーケティング	11
3/ 私たちはルールに従った取引を行います	12
国際取引	12
ビジネスパートナーとの誠実な交流	13
公正な競争の尊重	15
腐敗行為は容認しない	16
財務の健全性の確保/マネーロンダリング (資金洗浄) の防止	17
記録管理	18
4/ 私たちは倫理をもってデータ処理を行うことを保証します	20
プライバシーの尊重と個人情報の保護	20
生命倫理と研究コンプライアンス	22
患者データの保護	22
5/ 私たちは社員の福祉を大切にします	23
社員へのコミットメント	23
人権の尊重	25
利益相反の回避	26
6/ 私たちのコミュニティと思いやり深い交流を行います	27
環境の保護	27
私たちの価値観に沿った慈善活動と企業の社会的責任の支援	28
7/ 私たちは慎重にコミュニケーションを行います	29
機密情報の取り扱い	29
情報システムの適正使用の確保	31
知的財産権の尊重	32
インサイダー情報と取引	33



Alexandre Mérieux
Chairman & CEO



Pierre Boulud
Chief Operating
Officer, Executive Vice
President, Clinical
Operations



Guillaume Bouhours
Executive Vice
President, CFO,
Purchasing,
Information Systems



Pierre Charbonnier
Executive Vice
President, Global
Quality, Manufacturing
& Supply Chain



Francois Lacoste
Executive Vice
President, R&D



Valérie Leyldé
Executive Vice
President, Human
Resources and
Communication



Mark Miller
Executive Vice
President, Chief
Medical Officer



Yasha Mitrotti
Executive Vice
President, Industrial
Microbiology



Esther Wick
Executive Vice
President, Legal
Affairs, IP &
Compliance

経営委員会および会長

55年以上にわたり対外診断薬の世界的リーダーである bioMérieux は、感染症や抗菌薬耐性との戦いにおいて公衆衛生に役立つことに全力を注いでいます。この目的を正しい方法で達成することもまた、私たちにとって最も重要なことです。

bioMérieuxは、経営陣全員を含むすべての社員に対し、高いレベルの誠実さを維持し、且つあらゆる活動において公正と尊敬をもって行動することを求めています。このグローバル行動規範は、他者との協働のためのベースラインの期待を提供し、当社の企業価値を説明するものです。bioMérieuxでは、腐敗行為あるいは非倫理的な行為は決して容認されません。

本書は、ますます複雑化する職場環境の中で、私たち一人ひとりが正しい時に正しい判断を下すことを助けるために欠かせない参考資料です。倫理と完全性を尊重することは、私たちが仕事を行う上で不可欠なものであり、また公衆衛生や私たちの顧客、患者さん、すべてのステークホルダーに継続して役立つものです。

私たちは、全社員のエンゲージメントを頼りにして、当社の中核となる価値観と文化を守っています。

ご不明な点がございましたら、あなたのマネジメントチーム、人事部のパートナー、法務部および Compliance Officer があなたのお手伝いをします。



1/ 私たちの行動規範：起源と目的

私たちの働き方

私たちの会社は、何世代にもわたって受け継がれてきた価値観を基に、高い評価を得ています。このことが、私たちの分野で私たちがリーダーとして成長することを可能にする礎となっています。

私たちは、この指導的地位を維持するために、私たちの倫理原則や現行の法律・規則に従った事業活動を行わなければなりません。

私たちは、私たちの感染症の専門知識と国際的なプレゼンスが、患者さん、医療界、私たちの顧客や株主、そして bioMérieux のすべての利害関係者にサービスを提供する責任ある企業市民として行動する義務を私たちに与えていることを理解しています。

本行動規範に対するコミットメントを通じて、私たちはその責任に基づいて具体的な形で行動します。

本行動規範は、bioMérieux におけるすべての者に適用されます

本行動規範は、bioMérieux のすべての社員、子会社、関連会社、役員および取締役に応用されます。また、私たちは、行動規範に示されている原則を、取引先、顧客、流通業者および第三者にも適用しようと努めています。

グローバル行動規範の活用

本グローバル行動規範は、私たちの行動を導き、そして bioMérieux グループの価値観を私たちの日々の生活に組み込ませるためのものです。本行動規範は、幾つかの言語で公開されています。私たちは企業の期待を理解し、疑問や懸念がある時にはいつでも参照できるように、本行動規範を徹底的に読む必要があります。

自国のルールが行動規範に記されているルールと異なる場合はどうなりますか？

現地の法律がより高いまたは追加の基準を求めている場合には、その現地の法律が適用されなければなりません。対照的に、本行動規範がより高い基準を提供する場合は、本行動規範が優先されます。但し、現地の法律と行動規範が対立する場合は、「リーチアウト (通報)」のセクションで定められているように倫理 & コンプライアンス部に通知して下さい。

行動規範の違反

本行動規範は紙の言葉以上のものであり、bioMérieux を代表する者としての私たちの行動を導くものでなければなりません。非倫理的な行為や違法な行為は決して容認されません。各社員には、本行動規範を厳守することが期待されています。誰であれ、本行動規範に違反したり、そのような違反を奨励または承認したりする社員は、雇用の終了を含む懲戒処分の対象となります。

行動規範に対する私たちの責任

倫理およびコンプライアンスは、各自の責任です

bioMérieuxの「倫理&コンプライアンス・プログラム」を通じて、私たちの行動は私たちの中核となる価値観に基づくものでなければならないことを強調します。倫理&コンプライアンス・プログラムと共に、本行動規範に従うことにより、私たちは不遵守がもたらす潜在的に有害な結果を回避することができます。本行動規範を遵守することは、bioMérieuxの社員すべての責任です。毎日の仕事における私たちの行動は、bioMérieuxに直接的な影響を与えます。

倫理・コンプライアンス部では、bioMérieuxでのあなたの業務の範囲内であなたに適用されるトピックスについて、オンラインや対面での必須の研修コースを提供しています。この研修は、bioMérieuxや社員に危害を及ぼす可能性のあるリスクを特定し、回避する方法を確実に理解するために必要とされるものです。あなたがマネージャーである場合は、直属の部下が割り当てられたすべての研修を完了することを確認する責任があります。

僅か一人の社員の違法行為または非倫理的行為であっても、重大な損害をもたらす可能性があります。多くの分野において、コンプライアンス違反の影響は、高額な罰金、刑事訴追、そして bioMérieux の最も貴重な資産である信用の破壊につながる可能性があります。

マネージャーは行動指針に対する特別な責任を有します

倫理的な文化は、トップから始める必要があります。マネージャーは、まず、典型的なリーダーシップと倫理的な行動を通じて、本行動規範の価値観を具現化すべきです。マネージャーには、コンプライアンスを意思決定における考慮すべき重要な事柄とすることによって、コンプライアンスの重要性を促進することが奨励されています。

すべてのマネージャーは、担当組織と部下の監督について責任を負います。マネージャーは、部下が本行動規範を認識することを確実にすると共に、部下が抱いているかもしれない質問に答えられるよう手助けしなければなりません。本行動規範やその違反の可能性のある行為について重大な懸念がある場合、マネージャーはその懸念を経営陣または倫理&コンプライアンス部にエスカレートすることが期待されています。

マネージャーの責任は、社員自身の責務を軽減することではなく、コンプライアンス上の重要なメッセージが組織全体で配信され、尊重され、守られることを確実なものとするのを手助けすることにあります。

現地コンプライアンス・チームは、bioMérieux の関連会社でグローバル行動規範を実践する責任を有します

私たちの倫理原則は、私たちが仕事を行うあらゆる場所に及んでいます。このため、倫理とコンプライアンスの進展を支援する責任を負う拠点ごとに、現地コンプライアンス・チームを設置しました。これらのチームは、現地の法律や手順と同様に、当社のポリシーが理解され、適用されることを確実にする手助けを行うと共に、深刻なコンプライアンスの懸念を倫理&コンプライアンス部にエスカレートしなければなりません。データ回線網の傍らで、privacy representatives (プライバシー担当者) がすべての拠点をカバーします。本行動規範は、私たちの行動を導くように作られ、bioMérieux グループの価値観を私たちの日々の職業生活の中に取り入れることを支援します。

リーチアウト (通報)

bioMérieux は、社員が安心して懸念を提起することができると感じられるオープンな文化を奨励しています。このオープン性は、実効性のあるコンプライアンス・プログラムには不可欠なものです。それがなければ、問題があっても報告も訂正もなされず、ネガティブな結果を引き起こす可能性があります。あなたが私たちに可能な限り最高の倫理&コンプライアンス・プログラムを維持する手助けをしてくれることを期待しています。あなたは「現場に」おり、本行動規範と矛盾する行動を防止する最良の立場にあります。潜在的な問題が発生した時に質問や懸念を表明することで、私たちはあなたが問題を解決する手助けすることができます。

倫理&コンプライアンス部に通報するにはどうすればよいですか？

所属するリージョンの Compliance Officer に直接通報するか、(倫理&コンプライアンス・ヘルプラインの) Compliance_Officer@bioMerieux.com を介して倫理&コンプライアンス部に通報することをお勧めします。また、Global Data Privacy Officer には PrivacyOfficer@bioMerieux.com を介して通報することができます。

深刻な懸念を抱いている場合、誰に伝えるべきですか？

あなたが本行動規範に違反していると信じる行動を察知した場合、あなたがそのことを通報することを期待します。理想的には、直属のマネージャー、あるいは適切なチャンネルにエスカレートしてくれるマネジメントチームのメンバーに懸念を伝えるべきです。しかし、私たちは、あなたが問題をこのように通報することが快適ではない状況があり得ることを認識しています。あなたはいつでも倫理&コンプライアンス部の助けを直接求めるか、倫理&コンプライアンス・ヘルプライン (EthicsLine) を通じて懸念を通報することができます。あなたが情報を自分の胸にしまっておくよりも、内密に通報されることをお勧めします。

倫理 & コンプライアンス・ヘルプライン(EthicsLine)とは何ですか？ また、どのように報告するのですか？

倫理 & コンプライアンス・ヘルプライン(EthicsLine)は、職場における腐敗行為、詐欺、またはその他の重大な不正行為に対処するために、経営陣と社員の協力を支援するための機密報告ツールです。倫理 & コンプライアンス・ヘルプライン(EthicsLine)を通じて通報できる案件は、現地の法律により、各国毎に異なります。

ほとんどの国では、倫理 & コンプライアンス・ヘルプライン(EthicsLine)を通じて、自分自身の言葉で懸念を内密に表明することができます。通報はオンラインでも電話でも可能です。倫理 & コンプライアンス・ヘルプライン(EthicsLine)に関する詳しい情報やよくある質問については、イントラネットの倫理 & コンプライアンスのページ「Expressing Concerns (懸念を表明する)」を参照して下さい。

何かを報告するのに弊害はありますか？

純粋な懸念を表明する社員は、報復、懲罰、その他いかなる形でのハラスメントも受けることはありません。誠実に懸念を表明することに関して、いかなる階層の社員も他の社員に対する報復、懲罰、ハラスメントに関わることは容認されません。マネージャーは、いかなる場合でも、社員が倫理 & コンプライアンス部、人事部、法務部等の適切なチャンネルに懸念や苦情を持ち込まないよう思い止まらせることをしてはなりません。



2/ 私たちは公衆衛生を改善するために 高品質の製品を生産し、販売します

目標は品質と安全性

医療については、正確さと細部への配慮は重要であるだけでなく、生死の違いを意味します。誤診や治療ミスを防ぐことは、私たちがなすべきことの中核にあります。

私たちは、それらに依存する人々の健康に不可欠な高品質の製品を生産しています。私たちに、すべての職務において、安全と品質が明確な優先事項であることを確かなものにする特別な責任があります。

まず考えてみよう！

- 法律・規制上の要求事項も社内のポリシー・手順も共に遵守すること。
- 製造工程の各段階で高品質の基準が適用されていることを確認すること。
- 製品の不適合について何らかの懸念があれば、直ちに報告すること。
- 当社の医療製品に関する顧客からの苦情は、直ちに現地のカスタマ - サービス・品質部に報告すること。

医療関係者との交流

医療関係者と交流する究極の目的は、患者ケアの質を高め、公衆衛生を改善することにあります。医療関係者は、私たちの使命にとって非常に重要であると共に、製品を開発し、臨床試験を実施し、私たちの製品で患者さんを手助けする上で貴重な支援を行います。

私たちは、当社の製品を処方、推奨、購入または供給するために、不適切な影響を与える意図をもって、医療関係者に何らの申し出も提供も行っておりません。私たちと医療関係者との交流には、すべてに正当なビジネス上の理由がなければなりません。医療業界は厳しい規制を受けていることを思い出して下さい。他の事業分野で許容されているビジネス上の慣行や礼儀が医療関係者と交流する場合には、適切でないかもしれません。例えば、贈り物、ホスピタリティ、飲食に関するガイドランスとしての腐敗行為防止マニュアル、現地の規則や指針および業界の行動規範（例えば、米国における AdvaMed や MedTech）を遵守しなければなりません。

幾つかの国の法律の下では、当社から医療関係者への価値の移転はすべて記録され、政府に報告することが必要です。これらの透明性に関する法律では、とりわけ、贈り物、飲食、コンサルティング料、研究契約、旅費について報告することが要求されています。私たちは、関連するプロセスを経て、そのような支払いを正確に記録し報告する責任を負っています。

まず考えてみよう！

- 医療関係者に製品を処方、推奨、購入または供給するために、医療関係者に不適切な影響を与える意図をもって、医療関係者に何らの申し出も提供もしてはならないこと。
- 医療関係者に対するプロモーションやマーケティングに関する現地の法律や規制、透明性に関する法律、業界の行動規範（例えば、米国における AdvaMed や MedTech）および腐敗行為防止マニュアルの遵守を確実にすること。
- 私たちと医療関係者との交流のビジネス上の正当性を文書化し、財務ポリシーと手続に従い支払いを記録すること。

プロモーションおよびマーケティング

私たちの製品は、私たちの顧客（すなわち、医療関係者）と患者さんに大きな利益をもたらします。私たちの製品とサービスに関する情報があれば、私たちの顧客が患者さんのニーズを満たすのに役立ちます。そのような情報を正確で透明かつ公正な方法で提供することは、製品を必要とする人々に届けるために必須です。

最終的に健康を損なう可能性のある、不正確または不当なマーケティング慣行から患者さんを保護するための数多くの規制が存在します。私たちの製品情報を提供するには、必ず適用されるすべての法律、規則、業界規範、そして社内のプロセス・基準に従わなければなりません。

まず考えてみよう！

- 承認済みの販促資材または教育資材のみを使用すること。
- 許可や承認なしに、独自のプロモーション資材を作成せず、また承認済み資料を改変しないこと。
- 現地規則で定められた承認された用法でのみで製品の販促活動を行うこと。



3/ 私たちは ルールに従った取引を行います

国際取引

bioMérieuxには、世界中に顧客とビジネスパートナーがいます。国際貿易では、ある国の法律が他国で行われている取引に適用される場合があります。国際貿易に携わる社員は、輸入、輸出、ボイコット、税関、禁輸に適用されるあらゆる法律、規則、制限事項に精通し、準拠しなければなりません。これらの制限事項に違反した場合には、民事罰、刑事罰を受けるだけでなく、輸入許可または輸出許可を失う可能性があります。

輸出管理

ある国から他国への物品の移動は、「輸出管理」と称される法律・規則の適用対象となります。貨物（商品や資材）、技術（技術データやノウハウ）、ソフトウェアが規制対象となります。輸出管理では、ある国から他国への再輸出も制限されます。品目の原産国または生産国の法律によって、特定の制裁国への輸出または再輸出が制限もしくは禁止されることがあります。

ほとんどの国には、特定の国・組織・個人への輸出を制限もしくは禁止する法律や規則があります。これらの制限は、これらの当事者が人や環境に害を及ぼす可能性のある知識、物資または技術を入手することを妨げる意図を持つものです。多くの国が、特定のテロリスト団体や麻薬密売人などの「取引禁止対象者」のリストを公表しています。bioMérieux は、確実に取引禁止対象者と取引しないことにより、これらのリストを尊重しなければなりません。

輸入関税法

他国からある国に持ち込まれた有形・無形の物品はすべて輸入品であり、輸入通関規則の対象となります。輸入者として、私たちは、すべての輸入品について正しい関税分類、価額および原産国を決定する上で相当な注意を払わなければなりません。

まず考えてみよう

- 関連する貿易制限事項のみならず、輸出入に関する当社のポリシーと手順を理解すること。
- 何かをある国から他国に移転する前に、すべての必要な許認可を取得すること。
- 輸出入書類等、政府に提出する情報が真正かつ完全で、タイムリーなものであることを確認すること。
- 対処すべき疑問やエラーがある場合には、会社が指定した専門家にご相談すること。

ビジネスパートナーとの誠実な交流

サプライヤーおよびビジネスパートナーのグローバルネットワークは、bioMérieux の重要な資産です。責任あるサプライヤーやビジネスパートナーとの強力で相互に利益のある関係を維持することは、世界中の私たちの顧客に対してサービスを提供する上で不可欠なものです。

サプライヤーおよびビジネスパートナーへの倫理的な期待

bioMérieux は、倫理的なビジネス慣行に対する私たちのコミットメントを共有するサプライヤーおよびビジネスパートナーとのビジネス関係の構築に努めています。私たちは、取引相手先が「bioMérieux の責任ある購買宣言書」を遵守することを期待しています。

この期待には、以下についてサプライヤーとビジネスパートナーが遵守することが含まれます。

- 操業している国々のすべての法律・規則を遵守すること
- 腐敗行為への関与を一切拒むこと
- 反競争的な行為を忌避し、除去すること
- 国際的な貿易法に従うこと
- 自社社員の健康と安全のために責任を負うこと
- 児童労働、人身売買、およびその他残酷で、非人道的な、または屈辱的な行為の禁止を含む、基本的人権を尊重すること
- 労働法を遵守すること
- 社員の自由な結社を認めること
- 環境保護に関する国際基準および法律に従って行動すること

サプライヤーの選択とビジネスパートナーの公正な取り扱い

私たちは、様々な企業と連携し、それらの企業が自社の製品、サービス、専門知識を bioMérieux に示せる機会を持てるよう努めています。これには、中小企業、および女性、マイノリティ、退役軍人、障害者が所有する企業が含まれます。サプライヤーは、価格、品質、納品、サービス、多様性、評判のみならず、責任ある環境・倫理的ビジネス慣行へのコミットメントに基づいて選ばれるべきです。

まず考えてみよう！

- 公正かつ正直に事業を行うこと。
- 個人的な利益相反なしに、当社の利益、価値観およびニーズを満たす能力を基にビジネスパートナーやサプライヤーを選択すること。
- サプライヤーその他のビジネスパートナーの選定・管理に関する当社のポリシーや手順に従うこと。
- サプライヤーが私たちの倫理上の期待を確実に理解できるようにすること。
- 契約の終了までに、私たちがコンプライアンスの問題を察知した場合は、改善を依頼すること

公正な競争の尊重

ビジネス慣行が評判の良い業界を助成することは、私たちの最大の関心事です。ほとんどの国や地域の経済システムは、顧客の生活に利益をもたらす進歩を達成する最善の方法として自由競争を促進しています。競合他社との関係における公平性は、顧客からの信頼を増し、私たちの仕事を容易にします。

多くのビジネス活動は、活動する国の法律次第で禁止されることがあります。

まず考えてみよう！

私たちは、競争を規制する独占禁止法および同様の法律に違反する行為をしないようにしなければなりません。例として、以下のようなものがありますが、それらに限定されません。

- 価格協定：競合会社間で直接的または間接的に価格を設定することは反トラスト法違反であり、固く禁止されています。
- 顧客割り当ておよび市場分割：ビジネスのために、競合会社同士が競争しないことに同意することは違法です。これには、地域、製品ライン、顧客のいずれであっても、市場分割方法に関する合意が含まれます。地域、製品または顧客を分割する競合他社または2つ以上の販売代理店からの依頼や要求について、協議または同意してはなりません。
- 競合情報：競合会社に関する情報収集は一般的かつ許容される慣行ですが、競争法や一般的なビジネス上の法的ルールの下、違法または不公正なチャネルを通じて（例えば、現在は当社の社員で、競合会社の元社員から情報を盗むまたは情報を要求するなど）競合情報を入手することは厳禁です。さらに、第三者に帰属する機密情報については、当該第三者の明示的な承諾なしに（例えば、署名入りの機密保持契約書や守秘義務契約書）、取得または保管してはなりません。
- 不公正な広告：bioMérieux 製品と類似する競合他社製品との比較データが実際の客観的な研究またはデータに基づくものでない場合には、販促または広告キャンペーンでそのような比較データを用いることは違法です。

腐敗行為は容認しない

私たちのような企業は、腐敗行為や優越的地位の濫用を撲滅するための世界的な取り組みにおいて不可欠な役割を担っています。

腐敗行為とは、見返りとして個人的な利益を得るために、直接的であるか間接的であるかを問わず、不正直または不正な意図をもって行動することです。支払者に有利な決定を下すために違法な支払いを受け取った権力者が、腐敗行為に関与しています。支払者も同様の関与者です。腐敗行為はビジネスのコストを増大させ、公正な競争を引き起こし、イノベーションを損ない、社会構造を弱体化させます。さらに、腐敗行為は経済成長を遅らせ、歪め、転向させ、貧困を深めます。

優越的地位の濫用は、人が公職に就く者に対して実際のまたは明らかな影響力を利用して、利益または支払いの見返りに、他の誰かに対する過度の恩恵または優遇措置を手に入れる場合に発生する腐敗行為の一種です。

bioMérieuxは、優越的地位の濫用を含む、贈賄や腐敗行為の不正な影響のない活動を行うことに尽力しています。不当な利益を得るために、贈賄その他の不適切な直接的または間接的な利益供与を行ってはなりません。bioMérieuxでの腐敗行為に対する許容度はゼロです。さらに、私たちのビジネスパートナー（販売業者、請負業者、代理店など）は、私たちが社員に期待する同じ倫理基準にコミットする必要があります。不適切な利益には、賄賂、キックバック、違法なリベート、内密の支払い（袖の下）、贈り物、娯楽、旅費など、何らかの価値のあるものがあり得ます。

関連ポリシー

私たちは以下を含む腐敗行為防止プログラムを採用しています。

- 腐敗行為防止マニュアル（Corruption Prevention Manual）
- 第三者のためのビジネス行動原則（Principles of Business Conduct for Third Parties）
- 仲介業者の選択と協働に関するプロセス（Process for selection and working with intermediaries）

すべての社員は、あらゆる取引について腐敗行為防止プログラムに注意深く従うことが求められています。

贈り物、ホスピタリティ、旅行についてはどうですか？

ビジネス上の意思決定に不当に影響を及ぼすことが意図されている、または認識されている可能性がある（実際のまたは潜在的な）顧客や公務員への贈り物、ホスピタリティまたは旅行等の利益を（直接間接を問わず）提供してはいけません。多くの国では、これらの個人に対する飲食、娯楽または贈り物の提供を法律で制限または禁止しています。腐敗行為防止マニュアルには、このトピックスに関する詳細情報が記載されており、これに従わなければなりません。

認識することが重要であることに留意して下さい。あなたが与えるものは、あなたの意図に拘らず、不適切な支払いのように見えるかもしれません。賄賂と見られることさえも避けなければなりません。

まず考えてみよう

- あらゆるタイプの腐敗行為、贈賄、優越的地位の濫用への関与またはその承認を拒絶すること。
- 腐敗行為防止マニュアルに概説されている、公務員や医療関係者との交流に関して適用されるすべての法律や社内規則に従うこと。
- 第三者が腐敗行為や賄賂に関する当社の倫理的基準を認識し、コミットしていることを必ず確認すること。
- 腐敗行為の可能性のある行為について疑問や懸念がある場合は、倫理&コンプライアンス部に通報すること。

財務の健全性の確保/マネーロンダリング（資金洗浄）の防止

社員、株主、税務当局、政府、および一般市民を含む多くの人々が、bioMérieuxが正確で正直な財務記録を維持しているものと信頼しています。

私たちは、その事業活動が適切な会計基準に則って適切に記録されていることを保証しなければなりません。そこで、私たちは、法律および規則のみならず、これらの基準も遵守するための財務ポリシー・手順を策定しました。

bioMérieuxは、マネーロンダリングへの関与を一切禁じています。マネーロンダリングは、本当の出所が特定できない場合に、犯罪行為（腐敗行為、テロ、麻薬取引など）とつながりのある金銭の性質と出所を正当な商取引として偽装するプロセスです。特定の取引に関わる原産国や金融機関について検出された不規則性はすべて、調査の上、社内の部署（倫理&コンプライアンス部および内部監査部、輸出管理部など）に報告される必要があります。

まず考えてみよう！

- 社内の財務ポリシー・手順に従うこと。
- 決して誤った、誤解を招くような、または欺瞞的な入力をしないこと。
- 資産と負債を適切に評価できるよう、公正な見積り、分析、情報を適切な代表者に提供すること。
- 犯罪行為に関与していない正当なビジネスパートナーと協働していることに万全を期すこと。
- 社内監査役や社外監査役と協力すること。
- 外部の詐欺行為を防ぐために、依頼の出所を確認することにより、常に機密情報の依頼

記録管理

誠実性へのコミットメントは、正確な業務記録の適切な作成、保存、廃棄によって補強されます。業務記録は bioMérieux にとって貴重な資産であり、慎重に管理し保護する必要があります。適切な記録管理は、コンプライアンスの重要な部分です。

契約その他の法的合意

有効で拘束力のある法律文書は、企業のビジネス目標の達成を強力に支援し、重大なビジネスリスク、法的なリスクまたは倫理的なリスクから当社を保護します。

紛争や訴訟が起きた場合、法的な文書なしに、ビジネス上の合意を履行することは困難です。また、会計基準に従って収益を認識することも、他の当事者が当社の基準に責任を持つことを困難にすることも、不可能にすることもできます。

コンサルタント、アドバイザー、代理人、専門家、または販売代理店などの仲介業者が bioMérieux に提供するサービスを文書化することには、特段の注意を払う必要があります。かかる仲介業者への支払いは、提供されるサービスに適正に合うように慎重に設定し、会社の会計簿に適切に記帳されなければなりません。仲介業者が当社の基準に十分な責任を負うことを確実にするためには、コンプライアンスと倫理的な義務についても文書化する必要があります。

まず考えてみよう！

- bioMérieux と第三者（個人または企業を問わない）との間のすべての約束が、契約書、注文書その他の関連する適切な法的文書に記載されていることを確認すること。
- 法的文書の審査、検証、最終承認、署名は、当社のプロセスと手順に準拠していることを確認すること。
- 当社と関連する第三者双方のコンプライアンスと倫理的な義務が明記されていることを確認すること。

文書の保存と廃棄

私たちは、事業を行っている国の法律によって指定された期間、特定の種類の記録を保持することを求められています。国際的なルールや現地のルールを遵守しない場合には、課徴金、罰金その他の制裁を受ける可能性があります。また、将来の法的な手続き（例えば、訴訟、規制監査）においても当社を重大な不利益とする可能性があります。さらに、私たちの記録は私たちの責任であることを覚えておく必要があります。私たちが作成した文書を守ることができなければなりません。

まず考えてみよう！

- 現地の法的要件と社内の記録保存ポリシーに従って文書を保存し、廃棄すること。
- 執筆前に、（電子メールなどの）記録の要否について慎重に検討すること。
- 私たちが作成する文書については、責任を負わなければならないことを忘れないこと。
- 誤解を招くことなく、誇張することなく、事実に基づく客観的な情報を記録すること。
- 意図したものと意図しないものの両方の記録を読む可能性のある読者（例えば、メディア、政府、株主）について考えること。



4/ 私たちは倫理をもってデータ処理を行うことを保証します

プライバシーの尊重と個人情報の保護

プライバシーは、「1948年人権宣言」第12条に基づく基本的権利であり、bioMérieuxは個人データの機密保持について約束します。多くの国では、個人情報の利用を制限する厳しい規制があります。このような規制は、企業が個人情報の機密性、完全性、可用性を確保するための適切な措置を講じることを要求しています。

個人情報へのアクセス権を持つ社員は、個人情報保護規則を遵守すること、およびbioMérieuxの社内規則や現地の法律に従い個人情報の収集、利用、開示することについて同意しなければなりません。

「個人データ」とは、識別されたまたは識別可能な自然人に関連するあらゆる情報を意味します。「識別可能な人物」とは、ID番号や身体的、生理的、精神的、経済的、文化的、社会的なアイデンティティーに特有の一つ以上の要素を参照することによって、直接的または間接的に識別できる人物のことです。

まず考えてみよう！

- データは、データ主体（個人）に関連して、適法で、公正かつ透明性のある方法で処理されなければならないこと。
- データは、特定の、明示的かつ正当な目的のために収集されねばならず、さらにそれらの目的に抵触する方法で処理されなければならないこと。
- データは、適切で関連性があり、処理目的に関連して必要なものに限定されなければならないこと（データの最小化）。
- データは、正確で、必要に応じて最新のものにしなければならないこと。
- データは、処理目的に必要なとされる範囲内でデータ主体の識別を可能にする形式で保存されなければならないこと。
- データは、セキュリティを適切に確保する方法で処理されなければならないこと。
- 個人データの他国への移転は、移転に先立ち、法的またはコンプライアンス上の助言を求めなければならないこと。

必要に応じて、データ主体は

- 個人データに関する処理の存在と目的について通知されなければならないこと。
- 自身の個人データにアクセスする、訂正する、または異議を唱える権利を有すること。
- 個人データの誤用または紛失の可能性がある場合には、速やかに Global Data Privacy Officer に報告しなければならないこと。

生命倫理と研究コンプライアンス

生命倫理は、生物学と医学の進歩が提起した倫理的な問題の研究です。生命倫理は、あらゆる臨床場面で生じる倫理的な問題を解決するための道筋を提供します。bioMérieuxは、生物医学研究に携わる都度、生命倫理への影響を積極的に検討することにより、国民の健康を守ることに尽力します。

患者データの保護

ヘルスケア企業として、bioMérieuxは、非常に機密性の高い情報で、ヘルスケアの文脈では患者データとして知られる個人データにアクセスすることがあります。bioMérieuxは、患者さんの健康情報の保護およびその利用や開示に適用される法律・規則の遵守に専心しています。患者識別コード（氏名、社会保障番号、電話番号、郵便番号または医療記録番号等を含む）は、保護された健康情報（PHI）とみなされます。PHIは、患者治療、支払い、ヘルスケア業務以外の目的で処理することはできません。PHIの開示は、許された目的を達成するために必要とされる最少の限度に抑えられなければなりません。権限を付与された社員は、患者データ/PHIのプライバシーと機密性を保持することに全力で取り組まなければなりません。

まず考えてみよう！

- 国際的な生命倫理基準の遵守を確保すること。
- 研究目的での試料とデータの利用に関する正確な情報を患者さんおよびボランティアに提供すること。
- 患者さんとボランティアに関する秘密を保持すること。一例として、（特に、試料やデータを介して）私たちの研究に参加した個人の氏名を識別情報として利用してはなりません。
- 国際的な基準に従い、調査結果を伝えること。
- 生物学者、医師、試料提供者等の研究パートナーが、私たちの価値観を共有することを



5/ 私たちは社員の福祉を大切にします

社員へのコミットメント

先見的で、かつ人道的な伝統に根差した bioMérieux は、革新的でプロフェッショナルで文化的多様性に富んだ人材を惹きつけ、育成することに努めています。私たちは社員が潜在能力を最大限発揮できる開放的で安全な職場環境を作ることに尽力しています。

bioMérieux は、法律および 1948 年の「世界人権宣言」および 2011 年の国連の「ビジネスと人権に関するガイダンス」を含む幾つかの国際条約への取り組みを行っています。2003 年以來、bioMérieux は、グローバル化によって生じる問題に取り組むことを目標とする国際連合の下、「国連グローバル・コンパクト」のメンバーとなっています。

また、bioMérieux は、国際労働機関（ILO）基本条約（児童労働・強制労働の禁止、結社の自由の尊重）、多様性や女性の権利の促進、人々の天然資源を利用する権利および健康に対する権利を尊重します。

健康で安全な職場環境の維持

私たちは、健康で安全な労働環境を享受する権利を有しています。すべての社員は、健康・安全・環境に関する要求事項に従うことを含め、安全な労働環境を維持することにより、人々への危害を防止するための合理的な予防措置を講じる責任を持っています。

薬物の使用と濫用

bioMérieuxは、健康で薬物のない職場環境の維持に努めています。職場において、危険な状態を引き起こす可能性のある薬物（但し、処方箋薬は除く）の所持や使用は厳禁です。薬物やアルコールによる障害は容認されません。職場の責任を妨げかねない処方箋薬を服用している社員は、現地の人事担当者に意見を聞いて下さい。

濫用や誤用の可能性のある薬物を取り扱う社員は、不正使用のための転用を防ぐために、薬物の適切な取り扱いと保管に関する bioMérieux のポリシーや現地の規制を遵守しなければなりません。

職場における暴力の禁止

社員の安全性を図ることは明確な優先事項です。bioMérieuxは、社員が同僚社員または当社と業務を行う個人の誰に対してであれ、脅しをかけることや暴力を振ることを固く禁止しています。職場における社員による、あるいは社員に対するあらゆる暴力行為や脅迫行為は禁止としています。

社員は、凶器その他有害な恐れのある物品、または薬物を職場や施設に持ち込んではありません。

まず考えてみよう！

- 安全な方法で仕事を行うこと。
- 自分自身や他人を危険に晒すことがないよう、慎重に行動を検討すること。
- 安全および環境規制の対象となる分野の法律および関連する企業ポリシーを理解し、遵守すること。
- 職場の健康・安全・環境パフォーマンスを継続的に改善するよう努めること。
- 濫用または誤用される可能性のある薬物が適切に取り扱われることを確実にすること。
- 危険な状態およびその他の健康、安全または環境条件を直ちに報告すること。

人権の尊重

多様性、差別の禁止、ハラスメント

bioMérieux は、すべての有資格者のために平等な雇用と昇進の機会を提供する環境作りに尽力しています。社員の多様性は、会社全体にわたって推進され、支援される強みとなっています。私たちの多様性へのコミットメントには、障害者や社会的二重を持つ人々を支援するための「合理的な調整」も含まれます。

bioMérieux は、適用される法律の下で保護を受ける性別、年齢、人種、民族、国籍、宗教、婚姻状態、性的指向または性同一性、身体障害、病気、遺伝情報またはその他の特性を理由として、社員または社員グループを選抜するような行動を禁止しています。

bioMérieux は、あらゆる形態のハラスメントのない職場環境をサポートし、推進しています。bioMérieux は、脅迫的な環境や敵対的な環境を作り出す職場における攻撃的または虐待的な行動を容認しません。とりわけ、bioMérieux では、歓迎されない性的な誘いかけ、性的行為の要求、およびその他の性的差別となる口頭または身体的な行動を含む、セクハラ行為を禁止しています。

人権

「グローバル・コンパクト」の加盟メンバーとして、bioMérieux は、人権に関する国際法を促進し、支持します。bioMérieux は、強制労働と搾取的な児童労働を強く非難します。私たちは、奴隷制度および人身売買に関するすべての法律を遵守します。

まず考えてみよう！

- 包括性と多様性に対する bioMérieux のコミットメントを支援し、促進すること。
- 適用法規の下で保護されている特性のせいで、人に対する差別や嫌がらせをしないこと。
- 他の社員に対するいかなる暴力行為や暴力的な脅しに関与しないこと。
- 確実に基本的人権および労働法を遵守すること。

利益相反の回避

bioMérieuxでは、正しいことをすることが非常に重要です。個人的な利益ではなく、会社にとってのメリットに基づいて意思決定を行う会社を築くためには、私たち全員が一致協力しなければなりません。社員が公平で公正なビジネス上の意思決定を行えないような関係や個人的な利益は、利益相反であり、回避しなければなりません。

社員は、自分自身や友人や親戚のために直接的または間接的な利益を得ることを目的として、自らの立場を利用してはなりません。これには、社員自身の個人的な利益のために、bioMérieux に提供されるあらゆる機会を活用することも含まれます。

贈り物、心づけ、謝礼、手数料または名目金額以上の支払いを受け取ることで、bioMérieuxの社員に対する利益相反が生じます。あなたが公正で公平なビジネス上の意思決定を行うことを妨げる可能性のある何かをサプライヤー、顧客その他のビジネスパートナーから提供される場合には、それを受け取るべきではありません。

社員は、友人や親戚との関係が自身の客観的な判断を下す能力に影響を及ぼす可能性のある状況を受け入れるべきではなく、また放置すべきでもありません。

bioMérieux の財産およびサービスは、社員の個人的な利益のためではなく、bioMérieux の正当なビジネス目的のためだけに使用されるべきであり、決して違法または非倫理的な目的のために使用してはなりません。会社の IT 資産（電子メール、インターネット、電話など）の個人的な使用は、仕事の生産性を阻害してはならず、また会社の名目上の費用を超えてはいけません。これらのツールは、bioMérieux の所有物です。仕事とは無関係な目的で（但し、稀にしかない偶発的な個人的な使用は例外です）、または bioMérieux のポリシー（ハラスメントに対するポリシーを含む）に違反する目的で、これらのツールを利用することは厳禁とします。

bioMérieuxでの社員の仕事のパフォーマンスに影響を与える可能性のある社外雇用は避けるべきです。社員は、Compliance Officer の事前の承認なしに、bioMérieux に商品やサービスを提供する、または bioMérieux から商品やサービスを購入する、または bioMérieux と競争する可能性のある組織に仕えてはなりません。

まず考えてみよう！

- bioMérieux の利益相反ポリシーを理解し、それに従うこと。
- 個人的な利益が bioMérieux の利益と対立する状況を回避すること。
- 潜在的な利益相反について、あなたのマネージャーと倫理&コンプライアンス部に開示すること。



6/ 私たちのコミュニティ と思いやり深い交流を行います

環境の保護

bioMérieux の持続可能な開発への献身は、私たちの社会的なコミットメントを強化するものです。私たちは、環境に関する法律・規制に加え、環境への影響を最小限に抑えるためのプログラムやイニシアチブを実施しています。

まず考えてみよう！

- 適切な許認可と登録を含む、すべての環境法規を遵守すること。
- 環境への影響を最小限に抑えるため、環境マネジメントシステムの継続的な開発と改善に努めていること。
- 安全な取り扱い、移動、保管、リサイクル、または再利用と処分を確実にするために、環境に害を及ぼす化学物質や有害物質を特定し、ラベルを付け、管理すること。
- 潜在的な環境リスクの早期発見と評価のための社内システムを確立し、可能な限り、当該リスクを軽減または排除するための対策を講じること。

私たちの価値観に沿った慈善活動と企業の社会的責任の支援

グローバル・プレゼンスを有する公衆衛生分野のリーダーとして、私たちは、患者さん、そして より広範には、人々を活動の中心に置きます。私たちは、様々な取り組みに対する支援を通じて企業の社会的責任を果たしています。

Institut Mérieux Group (メリューグループ研究所) の一員として、bioMérieux は公衆衛生に強くコミットしています。特定の慈善活動において、私たちは Fondation Mérieux (メリュー財団)および Fondation Christophe et Rodolphe Mérieux (クリストフ&ロドルフ・メリュー財団)の活動を支援するために、私たちの慈善寄附の大半を捧げています。

bioMérieux は、拠点や子会社がある国の取り組みも支援しています。私たちは、通常は、以下に関連するプロジェクトを選択しています：

- 当社の事業または専門分野；体外診断薬、感染症との戦い、抗菌剤耐性、癌および循環器疾患；および
- 当社の使命、公衆衛生の改善、医療アクセスへの貢献 (特に新興国において)

私たちは、bioMérieux がその拠点と子会社が所在するコミュニティの企業市民であり、かつ公的な地位が認められている組織からの要請を可能にするプロジェクトを優先しめず。

これらの寄附は、受領者が見返りとして優遇されることを期待せずに、私たちの価値観の反映として、自主的に与えられています。bioMérieux は、ビジネス上の優遇やビジネス上の利益と引き換えに寄附を行うことはありません。慈善寄附が許可されているかどうかを判断するには、常に腐敗行為防止マニュアルのガイダンスに従って下さい。

まず考えてみよう！

- いかなる外部活動においても bioMérieux を代表する場合には、本行動規範を遵守すること。
- bioMérieux のビジネス上の利点を得るために、個人的にも bioMérieux のためにも、寄附を行わないこと。
- 医療関係者や政府関係者の要請に基づいて行われた寄附は、特別な精査対象となることを覚えておくこと。
- 特定の慈善的なイニシアチブを支援することを従業員やビジネスパートナーに義務付けてはならないこと



7/ 私たちは慎重にコミュニケーションを行います

機密情報の取り扱い

社員は、盗難、紛失、損傷、不注意、廃棄、誤用から会社の資産を保護し、維持するために常に努力を払わなければなりません。これには、私たちの口頭、文書、電子形式による機密情報も含まれます。機密情報には、とりわけ、以下の情報が含まれます

- 図面、性能統計、製造工程、製造データ、試験データまたは仕様を含む、発明、特許出願、開発または製造に関するあらゆる情報
- 報酬や給付、人事ファイル (社員記録) を含む、社員に関するすべての情報
- 当社のポリシー、手順書、作業指示書・基準書
- 製品の発売スケジュール
- 当社製品の市場、顧客、価格、契約条項またはマーケティング戦略・戦術に関する情報、並びにサプライヤーおよび競争的活動に関する情報
- 当社に関する非公開の財務情報
- 顧客、金融プロバイダーおよびベンダーとの取引、M&A および事業売却を含む、当社の取引に関する非公開情報

外部の第三者に機密情報を開示する必要がある場合には、当事者は情報を共有する前に機密開示契約（CDA）に署名しなければなりません。CDA は、どの情報を開示すべきかを定めるにあたり、注意を払う責任を社員に負わせるものではありません。

情報の交換が文書化されていない、あるいはその他のミスが生じた場合、当社はその情報の保護を失う可能性や損害賠償請求を受ける可能性があるため、CDA が締結されている場合には、CDA の規定を尊重しなければなりません。

まず考えてみよう！

- 社内の正当な「知る必要がある」社員とのみ機密情報を共有すること。
- 「知る必要」のない個人が入手できるエリア内で機密情報について議論することまたは広げることは避けること。
- IT とサイトアクセスのセキュリティに関するすべての内部および外部ルールを遵守すること。
- 機密情報を適切に取り扱い、誤用または破壊を防止すること。
- 情報について第三者と協議する必要がある場合は、CDA が適切に締結されていることを確認すること。
- 会社のシステムで作成したデータは、各国のプライバシー規制によって保護されている情報を除いて、bioMérieux の財産であることに注意すること。
- 機密情報の機密性を損なう可能性のある事件を不注意に報告すること。

情報システムの適正使用の確保

bioMérieux の情報システムは、bioMérieux の資産の一部です。その高まる重要性は私たちの日々の活動を支えるために必須のものであり、情報システムの保護は誰にとっても重要な目的となっています。

情報システムの各ユーザーは、情報システムのセキュリティに積極的に貢献するために、主として常識に基づき、期待される行為を認識しておかなければならない。

まず考えてみよう！！

- パスワード、カード、トークンなどの情報システムのアクセスコードは、決して共有しないで安全な場所で保管すること
- 情報システム認証を有するか、あるいは事前に認証されたリモート接続を使用している場合を除き、bioMérieux の IT ハードウェアだけを bioMérieux のネットワークに接続すること
- bioMérieux グループの情報システムに、悪意のあるソフトウェア、海賊版ソフトウェア、または承認されていないソフトウェアを取り組まないこと
- セキュリティ違反や情報システムコンポーネントの断絶に関与しないこと
- 機密保持規定を遵守している場合に限り、bioMérieux グループネットワークの外部に機密情報を送信または保存すること
- 現地の法律・規則に違反する情報や資料の調達や送信に積極的に関与するために、bioMérieux グループの情報システムを使用してはならないこと
- 物理的な存在とコントロールなしに、誰にもラップトップを貸し出してはならないこと

知的財産権の尊重

体外診断薬のリーダーとしての地位を維持するために、bioMérieuxは、技術的・科学的・財政的またはビジネス分野で革新的な製品、プロセスまたはアイデアを創出するために莫大な人的資源および財源を捧げています。このような情報は、物理的および法的に最大限の注意を払って保護されなければならない bioMérieux の貴重な資産を表しています。

物理的な保護には、電子データのパスワード保護と暗号化、文書化のための鍵のかかる保管庫、電子メールや紙のメールの管理、公共の場所での機密情報の議論を差し控えるなどの対策が含まれます。

社員は、bioMérieuxの営業秘密や機密情報の機密性を保持しなければなりません。営業秘密には、システム、プロセス、製品、ノウハウ、技術の開発に関する情報が含まれる場合があります。

bioMérieuxの社員は、秘密、盗用、または知的財産権（特許、著作権、商標、ドメイン名または企業秘密を含む）を侵害していると合理的に考えることができる場合は、業務活動中に第三者から得た情報を使用することを厳禁されています。

まず考えてみよう！

- bioMérieux の知的財産権を保護すること。
- 第三者の機密と権利を尊重すること。

インサイダー情報と取引

インサイダー取引は、未公開情報を投資判断の要因とすることに関連するものです。未公開情報は他の投資家は入手できないため、そうした情報を利用する者は、株式市場の誰よりも不公正な利益を得る可能性があります。

社員は、当社の市場取引規程を含む会社ポリシーの違反とはならない、社内株式の購入を含む個人投資については制限を受けません。しかし、私たちは全員、投資判断の一部として価格に敏感な非公開情報を利用することは証券および株式市場に関する法律・規制によって禁止されていることを知っておかなければなりません。

内部情報とは、bioMérieuxが公式のプレスリリースで公表していない直接的あるいは間接的な bioMérieux に関する情報であり、公表された場合には bioMérieux の株価やその関連金融商品の価格に影響を及ぼしかねない情報です。

まず考えてみよう！

証券法を遵守するためには、

- bioMérieux での業務活動を通じて知り得たが、一般公開されていない情報に基づいて株式の売買をしてはならないこと。
- また、そのような内部情報を誰とも共有してはならないこと。



DIAGNOSTICS IS POWER

The power to fight infectious diseases

#pioneeringdiagnostics

55年以上にわたり体外診断薬の分野で世界をリードするbioMérieuxは、44力国以上に存在し、160以上の国々にネットワークを持ちサービスを提供しています。2020年には、売上高は31億ユーロに達し、国際売上高は93%以上を占めています。

bioMérieuxは、患者の健康を改善し消費者の安全を確保するために、病気や汚染の原因を特定する診断ソリューション（システム、試薬、ソフトウェア、サービス）を提供しています。その製品は主に感染症の診断に使用されています。それらはまた、農産物、医薬品および化粧品中の微生物を検出するためにも使用されています。

V 02.C